



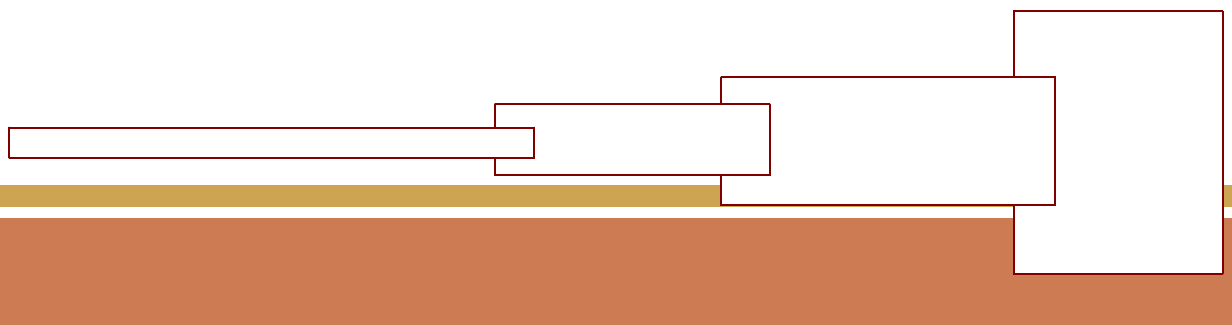
一生勉強、一生青春

— 社会に出る前に身に付けておくべき能力とは —

東京都東村山市立東村山第7中学校
3年生出張授業資料

2015年3月4日(水)
11:10~12:10

経済同友会 会員
林 明 夫



Q 1 : 自己紹介を兼ねて好きな言葉を紹介してください

A : たくさんあります。

(1) 「練習で泣いて試合で笑え」

* 足利市立山辺中学校柔道部監督 椎名弘先生

(2) 「ブルドッグ魂—食いついたら離すな—」

* 足利市立山辺中学校 3 年生のクラス担任 岡田忠治先生

(3) 「一所懸命—一つの所で命を懸けるくらい熱心にものごとに取り組むこと—」

* 栃木県立足利高校マラソン大会の合い言葉

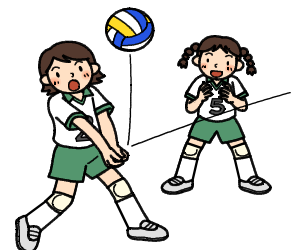
(4) 「スポーツによって得られる 3 つの宝」

① 「練習は不可能を可能にする」

② 「フェア・プレー」の精神

③ 「よき友」

* 慶應義塾大学塾長 小泉信三先生



Q 2 : 林さんは、どのような仕事や活動をしていますか

A : (1) 開倫塾 (栃木県・群馬県・茨城県に 61 校舎ある学習塾) 塾長

(2) 学校法人 有朋学園 有朋高等学院 (福島市にある高校) 理事長

(3) 宇都宮大学大学院工学研究科 客員教授

(4) マニー株式会社 (手術用縫合針製造) 顧問、元社外取締役 (2004 ~ 2010 年)

(本社 : 宇都宮市。現地法人 : ハノイ、ヤンゴン、ビエンチャン)

(5) 社会福祉法人 両崖福祉会 特別養護老人ホーム 清明苑 理事 (足利市)

(6) 開倫ユネスコ協会 会長

— 設立理念は人間の安全保障 (保護と能力強化) の推進 —

(7) CRT ラジオとちぎ放送 「開倫塾の時間・林明夫の歩きながら考える」 毎週土曜日 9:15 ~ 9:25 放送。この 3 月 7 日で 29 年目に入ります。

— 社会人を含めて効果の上がる学習方法を考える番組 —

Q 3 : 仕事とは何ですか

A : (1)すべての仕事にはお客様がいます。

(2)仕事とは「お客様の問題を解決すること」で、「お客様のお役に立つこと」だと考えます。



(3)世の中には同じような問題をもったお客様がたくさんいますので、仕事とは「世の中のお役に立つこと」でもあります。

(4)まとめて言うと、仕事とは「お客様の問題を解決することで、お客様や世の中のお役に立つこと」だと私は考えます。

(5)ただし、提供する製品やサービスの「価格」があまり高すぎたり、「場所」が不便であったり、「広告・宣伝」がよくわからなかったりするものと、お客様は困ってしまいます。そこで、

① Product (製品・サービス) ……お客様の問題解決になるものを

② Price (価格) ……お客様のあまり負担にならない金額で提供

③ Place (場所・流通) ……お客様に便利なところ、方法で

④ Promotion (広告・宣伝) ……お客様とのコミュニケーションになるようにも大事です。

(6)また、どのような仕事にも「競争」相手があります。国内だけでなく、外国との競争に勝つ「競争力」をもたなければなりません。

(7)すべての企業や組織には、お客様の問題を解決することでお客様と社会のお役に立つという「社会的使命」があります。

* 中学校を卒業したら、この仕事のお客様は誰か、お客様のどのような問題を解決しているのかを考えることで、仕事の「社会的使命」とは何かを考えてくださいね。

Q 4 : 人は何のために働くのですか。働く意味、働く意義は何ですか

A : (1)お客様の問題を解決することで、社会の問題を解決し、お客様や社会のお役に立つこと。お客様や社会のお役に立つために人は働くのだと私は考えます。

(2)同時に、働くことで生活できるだけの収入を得ることだとも考えます。ただし、自分や生活を共にする家族が協力して生活できるだけの収入を得ることが大事だと私は考えます。

(3)お客様や社会の問題を解決することでお客様や社会のお役に立ち、また、生活できるだけの収入を得ることで自分や家族が生活することに役に立つことは、人生を充実させます。「自己実現」にもつながります。

(4) 収入には結び付くことがないかもしれませんが、ボランティアとして活動することは社会の問題を解決することに役に立ち、尊いことだと考えます。

Q 5 : 中学校で学んだことは、社会に出て役に立つのですか。高校で学ぶことは、社会に出て役に立つのですか。

A : (1) 学校で学ぶことはすべて社会で役に立ちます。仕事や社会的活動をするときに役に立ちますし、充実した人生、豊かな人生を送る上ですべて役に立ちます。極端な言い方をすれば、死ぬまで役に立ちます。



(2) 中学 3 年生の皆様が行った高校入試合格を目指しての「受験勉強」は、実はとても役に立つものです。高校入試の内容は、中学校 3 年間の総まとめの内容ですので、高校入試に合格するためには中学校で学習する大切な項目についても一度よく「理解」した上で、それらを正確に身に着ける、つまり「定着」させ、「応用力」をつけて問題を解かなければなりません。合否はともかく、皆様は合格を目指す受験勉強を通して中学校の内容をかなり熱心に学習し直し、その多くを身に着けた上で高校に進学なさいます。

(3) 中学校の学習が小学校での学習の基礎の上に成り立っていたのと同様に、高校の学習はすべて中学校での学習の基礎の上に成り立っています。

(4) 皆様が高校を卒業後に進学する大学や短期大学、専門学校の教育や研究の内容はすべて、高校での学習を前提とします。中学校や高校で十分に学んでおかないと大学などで学ぶ内容がよくわかりませんから、たとえ大学生であっても、中学校や高校で学んだことをもう一度やり直さなければなりません。そうならないように、高校でもしっかりと学んでくださいね。

(5) 中学校や高校、大学などで学ぶことは、社会に出て仕事や社会的活動を行い、充実した人生を過ごす上でとても役に立ちます。役に立たないことは一つもありません。もっと言えば、すべての仕事や社会的活動は奥が深く、また、社会の状況はどんどん変化し続けていますので、学校の学習だけでは全く足りません。学校で学んだことを基礎としてさらに学ばなければならないことが、文字通り山のようにあります。

(6) 社会に出てからが本当の勉強です。学校で学ぶことは、社会での勉強の準備にすぎないと言えます。ですから、学校時代に大事なものは、社会に出るまでに「学ぶことを学ぶ」、「学び方を学ぶ」ことです。



Q 6 : 学力とは何ですか

A : (1) 学校の定期試験でよい点数を取ること、学校の学習の評価がよいこと、難しい学校に入学を果たすこと、英検や漢検、数学検定に合格すること、国家試験や資格試験に合格することを学力が高いと言うこともあります。しかし、それは強い意志をもって熱心に学んだ結果であって、結果に過ぎません。

(2)「学力」とは「主体的に学ぶ力」であると考えます。他人から言われたのではなく、自分から進んで強い意志、自覚をもって「自主的に学ぶ力」が「学力」です。

(3)「学力」には「ハードな長時間自己学習」をする「能力」も含まれます。学ばなければならないことを自分の力で長時間学び続けることができるのが、「学ぶ力」、「学力」だと私は考えます。社会に出て必要なのは、試験でよい点数を取ることだけではなく、自分で課題を発見して解決のために「主体的に学ぶ力」という意味での「学力」です。

(4)ですから、中学校や高校でも「主体的に学ぶ力」を身に付けて頂きたいと希望します。

Q 7 : 社会に出るまでに身に付けておいたほうがよいことは何ですか

A : (1)現代社会は「知識が基盤となった社会(知識基盤社会)」ですから、

- ①「知識・情報・技術を相互作用的に用いる能力」が求められます。
- ②コンピュータの基礎(ワード・エクセル)は必須です。
エクセルには高校数学が必須です。



(2)現代社会は「グローバル化した社会(グローバル化社会)」ですから、

- ①「多様な集団で交流する能力」が求められます。
- ②英語はコミュニケーションの手段として欠かせません。
- ③日本史、世界史、倫理、現代社会、政治経済も必須です。



(3)現代は「課題が山のように高く積もっている社会(課題山積社会)」です。

- ①「自律的に活動する能力」が求められます。
- ②生物、物理、化学、地学はすべての課題解決の基礎です。

(4)国語はすべての教科の基礎です。高校で本格的に学ぶ「古文」と「漢文」は、日本や中国だけでなく世界の古典を読むための基礎中の基礎ですので、高校時代にしっかりと身に付けてください。古典の基礎は、普通は高校でしか学べません。

Q 8 : 社会に出るまでに身に付けておいたほうがよいことは、他にもありますか

A : (1)元気なあいさつ



(2)約束した時間の5～10分前に到着する

(3)収入の範囲内で支出をする—お友達とお金の貸し借りをしない—

(4)「5S」(「ごえす」と呼びます)

- ①整理(せいり・seiri) …不要なものを捨てる
- ②清掃(せいそう・seisou) …きれいに掃除
- ③整頓(せいとん・seiton) …ものは決まったところに置く



- ④清潔(せいけつ・seiketsu) …①～③を保つ
- ⑤躰(しつけ・shitsuke) …自分から進んで行う



(5)別の意味の「躰」

- ①美しい立居振舞い(たちいふるまい)
- ②敬語表現を含む言葉遣い(ことばづかい)

(6)新聞を読み、自分で考える力、批判的思考能力(ひはんできしこうのうりょく)を身につけること—「スクラップブック」を

(7)読書により思慮深さ(しりよぶかさ)を身につけること—「書き抜き読書ノート」を

(8)思いやりの心

- ・自分が他人にされていやなことは、他人にもしない。



Q 9 : 最後に一言どうぞ

A : 私の好きな言葉をもう少しお送りします。

(1)教育ある人とは一生学び続ける人(ドラッカー先生)

(2)一生勉強、一生青春(相田みつを先生)

(3)健康第一(心の健康、身体の健康)

(4)中学校の先生は生涯の恩師、中学校の同級生は生涯の同窓生、友情を大切に

(5)目には遠いが、心は近い(インドのことわざ)

(6)「会った人は皆友達」(京都一燈園 石川洋先生)



御卒業おめでとうございます。

— 2015年3月1日 林 明夫記 —

